

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
1	事務事業名等	609	教育委員会運営事業	一般会計	総務政策係	-	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業		
		章					
		施策					
	取組						
3	目的及び概要	教育行政の中立性・安定性を確保し、効率的かつ総合的な教育行政を推進するため、教育委員会の運営を行う。					
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類	○	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)			市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 茨木市教育委員会会議規則					
7	関連財務 オンライン事業	200101 教育委員に関する事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付		0.41	0.41	0.41
		嘱託・臨時		0.00	0.00	0.00		
	決算額	人件費 (A)		2,985	3,009	3,030	千円	
		歳 出 (B)		5,601	4,724	4,459		
		歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費 (A) + (B)		8,586	7,733	7,489		
		市負担分 (A) + (B) - (C)		8,586	7,733	7,489		

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		定例会	回	12	12	12	12	12
		臨時会	回	4	3	3	5	5
		協議会	回	6	6	5	5	5
	その他の 活動実績等							

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容						
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費 (千円)		改善・見直しによる節減経費 (千円)		
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸					
	具体的事項					

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
1	事務事業名等	610	教育文化月間表彰式実施事業	一般会計	総務政策係	-	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業		
		章					
		施策					
	取組						
3	目的及び概要	教育、文化の向上を図るため、教育功労者等を教育文化月間で表彰する。					
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の 種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市教育委員会表彰規程					
7	関連財務 オンライン事業	200102 教育委員会に関する式典事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	嘱託・臨時	0.37	0.37	0.37
	人件費(A)			2,694	2,716	2,734		
	決算額	歳出(B)		2,187	2,145	2,105	千円	
		歳入(C)	国・府支出金	0	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
	事業総経費(A)+(B)			4,881	4,861	4,839		
	市負担分(A)+(B)-(C)			4,881	4,861	4,839		

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		被表彰者数	人	152	132	133	-	-
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
611	小学校維持管理運営事業	一般会計	総務政策係 用度係	-	未定	
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業	○	実施計画非掲載事業		
	章					
	施策					
3	目的及び概要	各小学校の管理・清掃業務、夜間等機械警備業務、受付案内業務、廃棄物の収集・運搬・処理業務等、学校の施設維持管理等に必要業務を委託し実施するほか、教材等の購入依頼を集計し、業者に発注、検品事務を行うことで、学校運営を円滑に行う。				
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の 種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 茨木市立学校条例、茨木市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則				
7	関連財務 オンライン事業	200302 小学校管理運営事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	70.66	69.15	67.15	人/年
		嘱託・臨時	24.50	26.29	32.22			
1	要した経費 (見込)	人件費 (A)		565,855	565,388	568,411	千円	
		歳 出 (B)		572,347	620,359	645,995		
		決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0		0
				使用料・手数料等	0	0		0
				その他	196	146		157
		事業総経費 (A) + (B)			1,138,202	1,185,747		1,214,406
市負担分 (A) + (B) - (C)			1,138,006	1,185,601	1,214,249			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		管理・清掃業務委託校数	校	32	32	32	32	32
		夜間等機械警備業務委託校数	校	32	32	32	32	32
		受付案内業務委託校数	校	32	32	32	32	32
		その他の 活動実績等		学校の施設維持管理等に必要業務を委託し実施するほか、業者への発注、検品等、学校に必要な教材の購入事務を行うことで、各市立小学校の円滑な運営に資することができた。				

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	・磁器食器の購入規格を統一することで、購入金額を削減した。 ・統合型校務支援システムの導入に伴い、印刷物の見直しを行った。				
改善・見直しの種別	経費節減 (歳入確保)	改善・見直しに掛かった経費 (千円)	0	改善・見直しによる節減経費 (千円)	2,523
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-2	事務事業の見直し		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
1	事務事業名等	612 小学校教育振興事業	一般会計	用度係	-	未定	
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業	○	実施計画非掲載事業			
		章					
		施策					
	取組						
3	目的及び概要	小学校の理科教育の向上・充実を図るため、国からの小学校理科教育振興費補助金により教材を購入する。					
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	理科教育振興法、理科教育振興法施行令、理科教育のための設備の基準に関する細目を定める省令、理科教育設備整備費等補助金交付要綱					
7	関連財務 オンライン事業	200309 小学校教育振興事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付		0.20	0.20	0.20
		嘱託・臨時		0.10	0.10	0.10		
	決算額	人件費(A)		1,666	1,688	1,702	千円	
		歳出(B)		1,110	1,110	1,081		
		歳入(C)	国・府支出金	555	538	540		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
	事業総経費(A)+(B)		2,776	2,798	2,783			
	市負担分(A)+(B)-(C)		2,221	2,260	2,243			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		理科教材の購入	千円	1,110	1,110	1,081	-	-
	その他の 活動実績等							

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
613	小学校支援学級運営事業		一般会計	用度係	-	未定	
2	実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業			
	章						
	施策						
	取組						
3	目的及び概要 小学校の支援学級運営を円滑に行うため、各小学校からの教材等の購入申請依頼を集計し、業者に発注、検品事務を行う。						
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 茨木市立学校条例、茨木市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則					
7	関連財務 オンライン事業	200312 小学校支援学級運営事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付		0.20	0.20	0.20	人/年
		嘱託・臨時		0.10	0.10	0.10			
	決算額	人件費 (A)			1,666	1,688	1,702	千円	
		歳 出 (B)			8,891	8,473	8,391		
		歳入 (C)	国・府支出金			0	0		0
			使用料・手数料等			0	0		0
			その他			0	0		0
	事業総経費 (A) + (B)			10,557	10,161	10,093			
	市負担分 (A) + (B) - (C)			10,557	10,161	10,093			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		支援用教材の購入	千円	8,891	8,473	8,391	-	-
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容						
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費 (千円)		改善・見直しによる節減経費 (千円)		
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸					
	具体的事項					

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
614	中学校維持管理運営事業	一般会計	総務政策係 用度係	-	未定	
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業	○	実施計画非掲載事業		
	章					
	施策					
3	目的及び概要	各中学校の管理・清掃業務、夜間等機械警備業務、廃棄物の収集・運搬・処理業務等、学校の施設維持管理等に必要な業務を委託し実施するほか、教材等の購入依頼を集計し、業者に発注、検品事務を行うことで、学校運営を円滑に行う。				
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 茨木市立学校条例、茨木市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則				
7	関連財務 オンライン事業	200401 中学校管理運営事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	嘱託・臨時	11.76	12.27	12.27
				5.10	5.10	5.10		
	決算額	人件費(A)	歳出(B)	96,323	101,282	102,099	千円	
		歳入(C)	国・府支出金	0	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	288	382	336		
		事業総経費 (A) + (B)		382,581	401,916	414,300		
		市負担分 (A) + (B) - (C)		382,293	401,534	413,964		

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		管理・清掃業務委託校数	校	14	14	14	14	14
		夜間等機械警備業務委託校数	校	14	14	14	14	14
		その他の 活動実績等		学校の施設維持管理等に必要な業務を委託し実施するほか、業者への発注、検品等、学校に必要な教材の購入事務を行うことで、各市立中学校の円滑な運営に資することができた。				

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	統合型校務支援システムの導入に伴い、印刷物の見直しを行った。				
改善・見直しの種別	サービス向上及び経費 節減(歳入確保)	改善・見直しに掛かっ た経費(千円)	0	改善・見直しによる節 減経費(千円)	1,284
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-2	事務事業の見直し		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
1	事務事業名等	615 中学校教育振興事業	一般会計	用度係	-	未定	
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業	○	実施計画非掲載事業			
		章					
		施策					
3	目的及び概要	中学校の理科教育の向上・充実を図るため、国からの中学校理科教育振興費補助金により教材を購入する。					
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	理科教育振興法、理科教育振興法施行令、理科教育のための設備の基準に関する細目を定める省令、理科教育設備整備費等補助金交付要綱					
7	関連財務 オンライン事業	200409 中学校教育振興事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	嘱託・臨時	0.20	0.20	0.20
人件費(A)		1,666	1,688	1,702	千円			
決算額	歳出(B)		698	740		738		
	歳入(C)	国・府支出金	349	370		369		
		使用料・手数料等	0	0		0		
		その他	0	0		0		
事業総経費(A)+(B)		2,364	2,428	2,440				
市負担分(A)+(B)-(C)		2,015	2,058	2,071				

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		理科教材の購入	千円	698	740	738	-	-
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
1	事務事業名等	616 中学校支援学級運営事業	一般会計	用度係	-	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業	○	実施計画非掲載事業		
		章				
		施策				
	取組					
3	目的及び概要	中学校の支援学級運営を円滑に行うため、各中学校からの教材等の購入申請依頼を集計し、業者に発注、検品事務を行う。				
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 茨木市立学校条例、茨木市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則				
7	関連財務 オンライン事業	200412 中学校支援学級運営事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	嘱託・臨時	0.20	0.20	0.20	人/年
	人件費(A)			1,666	1,688	1,702			
	決算額	歳出(B)		4,494	3,687	3,535	千円		
		歳入(C)	国・府支出金	0	0	0			
			使用料・手数料等	0	0	0			
			その他	0	0	0			
	事業総経費(A)+(B)			6,160	5,375	5,237			
	市負担分(A)+(B)-(C)			6,160	5,375	5,237			
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		R2年度	
						実績	目標	目標	
		支援用教材の購入	千円		4,494	3,687	3,535	-	-
	その他の 活動実績等								

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容					
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸				
	具体的事項				

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
617	就学・修学に伴う支援事業		一般会計	学事係	S58	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち			
		施策	2-1	すべての子どもの育ちを支援する			
		取組	2-1-1	子どもの健やかな育ちを等しく支援			
3	目的及び概要	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒に対する就学援助費等の支給や山間部からのバス通学児童生徒に対する通学費の補助を行うなど、各種費用を支給することにより、教育の円滑な実施に資することを目的とする。					
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、次木市就学援助費支給要綱、学校保健法、学校保健法施行令、学校保健法施行規則、次木市支援学級等就学奨励費支給要綱、緊急援護費の支給に関する要綱、次木市山地部児童・生徒通学費補助要綱、次木市奨学金の支給に関する規則					
7	関連財務 オンライン事業	200310 小学校就学援助事業、200410 中学校就学援助事業、200311 山地部児童バス通学費補助事業、200411 山地部生徒バス通学費補助事業、200205 次木市奨学金事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.00	1.00	1.00	人/年	
人件費 (A)				9,380	9,540	9,630			
1	要した経費 (見込)	決算額	歳出 (B)		326,277	283,925	264,598	千円	
			歳入 (C)	国・府支出金	8,127	8,674	8,606		
				使用料・手数料等	0	0	0		
				その他	1,515	520	1,653		
			事業総経費 (A) + (B)		335,657	293,465	274,228		
市負担分 (A) + (B) - (C)		326,015	284,271	263,969					
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		R2年度	
					実績	実績	実績	目標	目標
		就学援助費支給金額	千円	277,120	239,917	224,594	-	-	
		支援学級等就学奨励費支給金額	千円	16,560	19,393	19,101	-	-	
		緊急援護費支給金額	千円	0	27	36	-	-	
		山地部児童・生徒通学費補助金額	千円	545	509	571	-	-	
		次木市奨学金支給金額	千円	29,984	23,016	18,164	-	-	
その他の 活動実績等	就学援助制度の支給費目として、卒業アルバム代を新設した。								

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	就学援助制度の支給費目として、卒業アルバム代を新設した。 令和2年4月入学の児童生徒に対する入学準備金の支給額を増額した。 令和2年4月入学の高校生に対する奨学金(入学支度金)の支給額を変更した。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	6,425	改善・見直しによる節減経費(千円)	1,320
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-4	補助金、扶助費等の見直し		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		618	学校給食事業（ソフト）		一般会計	保健給食係	-	未定
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業			
章		2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち					
施策		2-3	「生きる力」を育む教育を推進する					
取組		2-3-3	「健やかな体」の育成					
3	目的及び概要	安全で安心な学校給食の充実や学校における食育の推進を図るため、各種学校給食事業を推進するとともに、アレルギー対応マニュアルに沿った運用などアレルギー対応を含めた給食内容の向上・充実に関する調査研究、調理員研修等を行う。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、学校給食法、学校給食法施行令、食育基本法、労働安全衛生法、最低賃金法、大量調理施設衛生管理マニュアル						
7	関連財務 オンライン事業	200301小学校給食事業、200403中学校給食事業、200314小学校健康・衛生管理事業、200113学務課管理事務事業、200209各種教育指導・推進事業						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	5.50	5.20	5.20	人/年
		嘱託・臨時	1.30	1.30	1.30			
	決算額	人件費(A)		42,770	41,028	41,340	千円	
		歳出(B)		1,155,329	1,167,683	1,094,973		
		歳入(C)	国・府支出金		0	0		0
			使用料・手数料等		766,386	748,376		694,043
			その他		2,185	2,169		1,678
		事業総経費(A)+(B)		1,198,099	1,208,711	1,136,313		
	市負担分(A)+(B)-(C)		429,528	458,166	440,592			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		小学校給食費徴収率	%	99.6	99.6	99.5	100.0	100.0
		中学校給食喫食率	%	5.1	4.9	5.0	-	-
		茨木市中学校給食審議会開催回数	回	-	-	5	5	-
		茨木市中学校給食検討会開催回数	回	-	-	5	5	-
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	新たな中学校給食の導入に向け、茨木市中学校給食審議会及び検討会を開催し、審議会より、望ましい中学校給食のあり方と実施方式の選定について、報告及び答申を得た。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	8,058	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
619	学校保健事業	一般会計	保健給食係	-	未定
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業	
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち	
		施策	2-3	「生きる力」を育む教育を推進する	
		取組	2-3-3	「健やかな体」の育成	
3	目的及び概要	学校において、児童生徒等の健康の保持増進を図ること、学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行うことなど学校保健の推進を充実するために様々な施策を行なう。			
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、学校保健安全法、学校保健安全法施行令、学校保健安全法施行規則、学校給食法、学校給食法施行令、学校環境衛生基準(文部科学省告示)、独立行政法人日本スポーツ振興センター法			
7	関連財務 オンライン事業	200314小学校健康・衛生管理事業、200414中学校健康・衛生管理事業、200508幼稚園健康・衛生管理事業、200204学校保健会事業、200511認定こども園健康・衛生管理事業			

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	2.00	1.80	1.80	人/年
		嘱託・臨時	0.70	0.70	0.70			
1	要した経費 (見込)	人件費(A)		16,030	14,752	14,870	千円	
		歳出(B)		127,132	122,248	125,810		
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0		0
				使用料・手数料等	0	0		0
				その他	11,060	11,008		10,945
		事業総経費(A)+(B)		143,162	137,000	140,680		
市負担分(A)+(B)-(C)		132,102	125,992	129,735				

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		就学援助医療券支払件数	件	213	120	117	-	-
		負傷児童等搬送利用回数	回	1,038	911	823	-	-
		日本スポーツ振興センター災害給付請求件数	件	4,675	4,018	3,832	-	-
		その他の活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	各小学校において就学時健康診断を円滑に実施するため、就学時健康診断補助事務労働者派遣業務委託を実施した。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	538	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	1	協働と民間活力の活用の推進		
	具体的事項	1-3	民間委託、民営化等の推進		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
620	就学事務事業	一般会計	学事係	-	未定	
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業	○	実施計画非掲載事業		
	章					
	施策					
3	目的及び概要	学校教育法に基づき、学齢児童生徒の就学を保障するため、学籍作成や転入学などの事務を適正かつ円滑に行う。				
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の 種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、学校教育法施行令、学校教育法施行規則				
7	関連財務 オンライン事業	-				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.50	1.25	1.25	人/年
		嘱託・臨時	1.00	1.00	1.00			
	決算額	人件費 (A)		13,020	11,375	11,478	千円	
		歳出 (B)		0	0	0		
		歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費 (A) + (B)		13,020	11,375	11,478		
市負担分 (A) + (B) - (C)		13,020	11,375	11,478				

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		児童生徒数	人	24,259	24,137	23,969	-	-
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	私立小中学校に入学するための手続きに必要な書類について、保護者からの提出を郵送も可とした。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
1	621	小学校営繕事業	一般会計	施設係	H7	未定
2	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
	章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち			
	施策	2-4	魅力ある教育環境づくりを推進する			
	取組	2-4-1	学校施設の計画的な整備・充実			
3	目的及び概要	小学校施設の整備により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。				
4	実施形態	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	○	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、建築基準法、大阪府福祉のまちづくり条例				
7	関連財務 オンライン事業	200305 小学校営繕事業(補助分)、200307 小学校営繕事務事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.83	2.75	2.45	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.28			
	決算額	人件費(A)	13,322	20,185	18,733	千円		
		歳出(B)	347,038	604,742	396,286			
		歳入(C)	国・府支出金	66,573	81,168		65,796	
			使用料・手数料等	0	0		0	
			その他	0	0		0	
		事業総経費(A)+(B)	360,360	624,927	415,019			
		市負担分(A)+(B)-(C)	293,787	543,759	349,223			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		大規模改修工事	校	0	2	1	1	3
		便所改修工事	校	0	0	2	2	6
		エレベーター設置工事	校	0	3	1	1	2
		外周塀改修工事	校	-	0	3	3	4
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容					
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸				
	具体的事項				

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
622	中学校営繕事業		一般会計	施設係	H7	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち			
		施策	2-4	魅力ある教育環境づくりを推進する			
		取組	2-4-1	学校施設の計画的な整備・充実			
3	目的及び概要	中学校施設の整備により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。					
4	実施形態	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	○	アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の 種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、建築基準法、大阪府福祉のまちづくり条例					
7	関連財務 オンライン事業	200405 中学校営繕事業(補助分)、200407 中学校営繕事務事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.19	0.59	1.05	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.12			
	決算額	人件費(A)		8,663	4,331	8,028	千円	
		歳出(B)		223,885	129,632	280,954		
		歳入(C)	国・府支出金	60,078	14,280	43,690		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費(A)+(B)		232,548	133,963	288,982		
	市負担分(A)+(B)-(C)		172,470	119,683	245,292			
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		R2年度
						実績	目標	目標
		大規模改修工事	校	0	1	1	1	1
		便所改修工事	校	0	0	1	1	2
		エレベーター設置工事	校	1	0	1	1	0
		外周塀改修工事	校	-	0	2	2	2
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
623	小学校維持補修事業		一般会計	施設係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち			
		施策	2-4	魅力ある教育環境づくりを推進する			
		取組	2-4-1	学校施設の計画的な整備・充実			
3	目的及び概要	小学校施設の維持補修により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。					
4	実施形態	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	○	アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、建築基準法、大阪府福祉のまちづくり条例					
7	関連財務 オンライン事業	200308 小学校維持補修事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.41	0.11	0.00	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00			
	決算額	人件費(A)		2,985	807	0	千円	
		歳出(B)		75,393	25,783	0		
		歳入(C)	国・府支出金	0	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費(A)+(B)		78,378	26,590	0		
市負担分(A)+(B)-(C)		78,378	26,590	0				

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		プール改修	校	1	0	0	0	0
		屋内運動場屋根改修	校	2	0	0	0	0
		プールブロック塀改修設計委託	校	-	26	-	-	-
	その他の 活動実績等							

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
624	中学校維持補修事業		一般会計	施設係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち			
		施策	2-4	魅力ある教育環境づくりを推進する			
		取組	2-4-1	学校施設の計画的な整備・充実			
3	目的及び概要	中学校施設の維持補修により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。					
4	実施形態	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	○	アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の 種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法、建築基準法、大阪府福祉のまちづくり条例					
7	関連財務 オンライン事業	200408 中学校維持補修事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.07	0.05	0.00	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00			
	決算額	人件費 (A)		510	367	0	千円	
		歳出 (B)		12,516	9,915	0		
		歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費 (A) + (B)		13,026	10,282	0		
市負担分 (A) + (B) - (C)		13,026	10,282	0				

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		屋内運動場屋根改修	校	1	0	0	0	0
		プールブロック塀改修設計委託	校	-	8	-	-	-
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		625	小学校施設管理事業		一般会計	管理係	-	未定
2	第5次 総合計画		実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業		
章								
施策								
	取組							
3	目的及び概要	快適な教育環境の維持・増進を図るため、小学校における施設・設備の点検や修繕等を実施するとともに、水道・電気・ガス・通信等学校運営に必要な経費を適正に管理・執行する。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法						
7	関連財務 オンライン事業	200304 小学校維持管理事業、200316 小学校備品整備事業						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付		3.00	3.00	3.64	人/年
		嘱託・臨時		1.40	1.40	1.54			
		人件費(A)			24,780	25,100	30,349	千円	
		歳出(B)			513,921	786,271	972,461		
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	119,947	40,507		
				使用料・手数料等	11,690	10,890	10,921		
				その他	163	163	164		
		事業総経費(A)+(B)			538,701	811,371	1,002,810		
		市負担分(A)+(B)-(C)			526,848	680,371	951,218		
2	活動実績・ 事業の成果	指標		単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		
							実績	目標	
		光熱水費		千円	288,481	306,262	301,596	300,000	300,000
		修繕件数		件	1,359	1,169	1,278	1,400	1,400
	その他の 活動実績等								

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
1	事務事業名等	626	中学校施設管理事業	一般会計	管理係	-	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業		
		章					
		施策					
	取組						
3	目的及び概要	快適な教育環境の維持・増進を図るため、中学校における施設・設備の点検や修繕等を実施するとともに、水道・電気・ガス・通信等学校運営に必要な経費を適正に管理・執行する。					
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	学校教育法					
7	関連財務 オンライン事業	200404 中学校維持管理事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	嘱託・臨時	2.00	2.00	1.56
				0.60	0.60	0.66		
		人件費(A)			15,820	16,000	13,007	千円
		歳出(B)			225,751	345,223	326,247	
		決算額	歳入(C)		0	49,486	12,394	
			国・府支出金		3,052	2,901	2,922	
			使用料・手数料等		31	21	21	
		その他						
		事業総経費(A)+(B)			241,571	361,223	339,254	
		市負担分(A)+(B)-(C)			238,488	308,815	323,917	

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		光熱水費	千円	98,875	99,961	97,825	100,000	100,000
		修繕件数	件	597	591	526	700	600
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容						
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)		
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸					
	具体的事項					

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
627	家庭教育支援事業	一般会計	社会教育係	S39	未定
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業	
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち	
		施策	2-4	魅力ある教育環境づくりを推進する	
		取組	2-4-2	学校・家庭・地域の連携の推進	
3	目的及び概要	家庭教育を支援するために学校と連携しながら、保護者同士が交流し学びあう家庭教育学級の開設や、家庭教育セミナー等学習機会の提供等を行う。			
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	教育基本法第10条第2項、社会教育法第3条			
7	関連財務 オンライン事業	20060601社会教育事業			

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.74	0.46	0.57	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00			
		人件費 (A)		5,387	3,376	4,212	千円	
		歳 出 (B)		1,663	1,757	1,879		
	決算額	歳入 (C)	国・府支出金	624	593	620		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費 (A) + (B)		7,050	5,133	6,091		
		市負担分 (A) + (B) - (C)		6,426	4,540	5,471		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績		R2年度 目標
		講習講座開設数	回	254	241	230	250	120
		講習講座の参加者数	人	5,021	4,537	3,631	5,000	2,000
	その他の 活動実績等							

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	家庭教育学級指導者研修会を、社会教育関係団体等リーダー研修に統合した。				
改善・見直しの種別	その他	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	60
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-2	事務事業の見直し		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
628	社会教育事業	一般会計	社会教育係	-	未定
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業	
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち	
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する	
		取組	3-1-3	成人教育の推進	
3	目的及び概要	知識の習得とともに自らの学習と実践を通じて自主的活動の充実と地域の連帯意識を高めることを目的に、各種講習会などを開催する。			
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	国民の祝日に関する法律、文部省 文部事務次官通達「成人の日」の行事について(昭和31年12月10日) 茨木市人権施策推進基本方針、人権教育基本方針			
7	関連財務 オンライン事業	20060301成人祭事業、20060601社会教育事業、20061201人権教育事業			

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.12	0.86	0.94	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00			
	決算額	人件費(A)	8,154	6,312	6,947	千円		
		歳出(B)	5,298	5,992	6,661			
		歳入(C)						
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		事業総経費(A)+(B)	13,452	12,304	13,608			
		市負担分(A)+(B)-(C)	13,452	12,304	13,608			
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		R2年度
						実績	目標	目標
		講座等の開設数	回	129	125	114	130	110
		参加者数	人	930	1,005	1,180	1,000	1,200
		成人祭参加者数	人	2,013	2,085	2,112	2,000	2,000
		成人祭参加率	%	68	68	69	70	70
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	識字・日本語教室について、各教室間での情報共有を図り、外国人住民の増加に対応した受け入れ体制の整備や講座実施方法を検討した。				
改善・見直しの種別	その他	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-2	事務事業の見直し		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
629	社会教育関係団体育成事業		一般会計	社会教育係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち			
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する			
		取組	3-1-3	成人教育の推進			
3	目的及び概要	社会教育関係団体の活動を促進し、社会教育の振興を図る。 社会教育関係団体等を対象としたリーダー研修、後援等により支援する。					
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	社会教育法、茨木市教育委員会の後援等に関する規則					
7	関連財務 オンライン事業	20060601社会教育事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.04	0.96	0.82	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00			
		人件費(A)			7,571	7,046	6,060	千円
		歳出(B)			60	60	60	
	決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費(A)+(B)			7,631	7,106	6,120	
		市負担分(A)+(B)-(C)			7,631	7,106	6,120	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		R2年度
						実績	目標	目標
		後援件数	件	101	93	83	100	50
		リーダー研修会参加者数	人	72	15	29	40	40
	その他の 活動実績等	後援事業については、市広報誌への掲載を行った。(掲載件数29件)						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	リーダー研修会について、休日実施を試行し、参加者数・参加者層の動向等を検証した。				
改善・見直しの種別	その他	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-2	事務事業の見直し		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
630	小学校区公民館講座等実施事業	一般会計	公民館係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業		
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち		
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する		
		取組	3-1-4	公民館活動の推進		
3	目的及び概要	各公民館において、社会教育の場として、地域住民のニーズに対応した文化、スポーツなどの講座等を開催し、住民の主体的な学習活動を支援する。 現代的課題、地域課題について、地域の状況に合わせた取り組みを進める。				
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	社会教育法、茨木市公民館条例、茨木市公民館条例施行規則				
7	関連財務 オンライン事業	200676 小学校区公民館活動実施事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.35	0.35	0.35	人/年
		嘱託・臨時	0.30	0.30	0.30			
	決算額	人件費(A)	3,178	3,229	3,259	千円		
		歳出(B)	14,904	14,511	14,035			
		歳入(C)	0	0	0			
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	7,525	7,337	7,143			
		その他	0	0	0			
		事業総経費(A)+(B)	18,082	17,740	17,294			
		市負担分(A)+(B)-(C)	10,557	10,403	10,151			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		講座等開設数	講座	438	424	400	440	200
		講座等受講者数	人	13,454	11,784	10,921	13,000	5,500
		玉櫛公民館SL見学会	回	5	6	5	6	5
		玉櫛公民館SL見学会参加者数	人	467	620	585	650	350
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	講座・講習会等については、地域の実状に応じて、地域の歴史、防災などの現代的課題・地域課題の解決に向けた取組を更に進めるため、関係課、大学等と連携を図るとともに、公民館館長会議等を通して、情報の提供、共有に努めた。				
改善・見直しの種別	その他	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	1	協働と民間活力の活用の推進		
	具体的事項	1-1	多様な担い手との協働まちづくり推進		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		631	公民館区事業補助事業		一般会計	公民館係	H12	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業				
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する					
		取組	3-1-4	公民館活動の推進					
3	目的及び概要	地域住民の主体的な学習活動や地域活動を促進し、もって地域住民の生活文化の振興を図るため、補助金を交付する。							
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の 種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市公民館区事業補助要綱							
7	関連財務 オンライン事業	200673 小学校区公民館管理運営事業							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		H29年度	H30年度	R1年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.22	0.30	0.30	人/年
				嘱託・臨時	0.20	0.20	0.20	
		決算額	人件費(A)		2,022	2,642	2,665	千円
			歳出(B)		7,880	7,094	6,907	
			歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)		9,902	9,736	9,572		
		市負担分(A)+(B)-(C)		9,902	9,736	9,572		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績		R2年度 目標
		ふるさとまつり参加人数	人	46,700	37,450	54,000	37,000	0
		地域レクリエーション参加人数	人	3,479	3,383	5,197	3,300	0
		文化展参加人数	人	20,196	18,304	16,964	18,000	5,000
		館報発行館数	館	26	24	23	23	22
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	地域自治組織が結成されている1地域において、市民協働推進課が所管する茨木市地域行事開催等事業補助金への移行を行った。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	1	協働と民間活力の活用の推進		
	具体的事項	1-1	多様な担い手との協働まちづくり推進		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
632	中央公民館講座実施事業		一般会計	公民館係	S51	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち			
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する			
		取組	3-1-4	公民館活動の推進			
3	目的及び概要	社会教育の観点から、市民の学習機会の充実を図るため、生涯学習センターを活用した少人数での学習体制による日本語読み書き学級や市民ニーズに対応する講座を開催するほか、現代的な課題、地域課題に応じた事業にも取り組む。					
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市公民館区事業補助要綱					
7	関連財務 オンライン事業	200674 中央公民館活動実施事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.40	0.41	0.41	人/年
		嘱託・臨時	0.30	0.35	0.35			
		人件費(A)			3,542	3,779	3,814	千円
		歳出(B)			1,070	954	812	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			4,612	4,733	4,626	
		市負担分(A)+(B)-(C)			4,612	4,733	4,626	

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		日本語読み書き学級実施回数	回	35	32	31	35	15
		日本語読み書き学級受講者数(延べ人数)	人	556	395	402	500	200
		公民館長等研修会	回	1	2	1	2	1
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	公民館長、主事、運営委員長に対して、「令和時代に向けての公民館の役割」についての講演会を実施した。令和時代を迎えての「公民館の事業や現況」や「地域活動の役割を担っている社会教育」「現代的課題と地域課題」の講演を通して「どのように講座を実施するのか」等を学び、また、情報の提供、共有を図り横のつながりを深めることを目的にグループ討議を取り入れた研修会を企画した。				
改善・見直しの種別	その他	改善・見直しに掛かった経費(千円)	30	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	4	時代のニーズに即応する行政体制の構築		
	具体的事項	4-3	職員の意識改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
633	小学校区公民館維持補修事業	一般会計	公民館係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業		
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち		
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する		
		取組	3-1-4	公民館活動の推進		
3	目的及び概要	小学校区単位での住民等の主体的な学習活動を支援し、生活の向上と文化の振興に寄与するため、学習機会、情報の提供を行う。そのため公民館施設の利用者が安全で快適な施設利用ができるよう、また、施設の長寿命化を図るため、維持補修に努める。				
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市公民館条例、茨木市公民館条例施行規則				
7	関連財務 オンライン事業	200673小学校区公民館管理運営事業 200677公民館営繕事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.05	0.12	0.12	人/年
		嘱託・臨時	1.00	1.00	1.00			
	決算額	人件費(A)	2,464	3,081	3,127	千円		
		歳出(B)	85,787	72,844	51,527			
		歳入(C)						
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		事業総経費(A)+(B)	88,251	75,925	54,654			
		市負担分(A)+(B)-(C)	88,251	75,925	54,654			
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		
						実績	目標	
		修繕件数(費用発生したもののみ)	件	246	211	157	-	
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	公民館施設の利用者が安全で快適な施設を利用できるように、また、施設の長寿命化を図るため、維持補修に努めた。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	51,527	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-5	公共施設等の適正管理と有効活用		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
634	公民館コミュニティセンター化事業		一般会計	公民館係	H23	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	7	まちづくりを進めるための基盤			
		施策	7-6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する			
		取組	7-6-2	コミュニティ施設の整備			
3	目的及び概要	公民館を取り巻く社会経済情勢が大きく変化し、これからの公民館は、住民ニーズに基づく事業活動だけでなく、地域における課題解決の場としての機能も求められることから、コミュニティ活動の一層の活性化を図るため、公民館のコミュニティセンター化を図る。					
4	実施形態	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	○	アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市地域コミュニティ基本指針					
7	関連財務 オンライン事業	-					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.04	0.02	0.02	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00			
	決算額	人件費(A)		291	147	148	千円	
		歳出(B)		0	0	0		
		歳入(C)	国・府支出金		0	0		0
			使用料・手数料等		0	0		0
			その他		0	0		0
	事業総経費(A)+(B)		291	147	148			
	市負担分(A)+(B)-(C)		291	147	148			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		説明会等への出席回数	回	0	0	0	-	-
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	コミュニティセンター化の担当は市民協働推進課であるが、各公民館からの相談や事前調整などについては、適切な対応を図った。				
改善・見直しの種別	サービス向上及び経費 節減(歳入確保)	改善・見直しに掛かっ た経費(千円)	0	改善・見直しによる節 減経費(千円)	2,951
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	1	協働と民間活力の活用の推進		
	具体的事項	1-2	指定管理者制度の適正な運用		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
635	小学校区公民館管理運営事業	一般会計	公民館係	-	未定	
2	第5次総合計画	実施計画掲載事業	○	実施計画非掲載事業		
	章					
	施策					
3	目的及び概要	主に、小学校区単位での住民の主体的な学習活動を支援し、生活の向上と文化の振興に寄与するため、各公民館の施設管理・運営を行う。				
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	社会教育法第24条、茨木市公民館条例、茨木市公民館条例施行規則				
7	関連財務 オンライン事業	200673 小学校区公民館管理運営事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.74	2.50	2.50	人/年
		嘱託・臨時	7.20	5.65	6.15			
	決算額	人件費(A)	27,787	30,780	32,251	千円		
		歳出(B)	86,987	81,778	83,003			
		歳入(C)						
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	12,700	11,279	9,922			
		その他	0	0	0			
		事業総経費 (A) + (B)	114,774	112,558	115,254			
		市負担分 (A) + (B) - (C)	102,074	101,279	105,332			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
	開館日数	日	306	298	283	307	253	
	施設使用件数	件	23,112	21,352	19,671	21,600	16,000	
	施設使用人数	人	316,669	291,940	263,288	295,000	218,000	
	その他の 活動実績等							

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容					
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸				
	具体的事項				

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
636	放課後子ども教室推進事業	一般会計	事業推進	H20	未定
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業	
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち	
		施策	2-4	魅力ある教育環境づくりを推進する	
		取組	2-4-2	学校・家庭・地域の連携の推進	
3	目的及び概要	放課後等に子どもたちの安全で健やかな居場所を確保するため、地域住民の参画を得て、子どもたちと諸活動に取組み、地域社会全体で地域の子どものたちを見守り育むことができるよう、啓発と活動の充実を図る。			
4	実施形態	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	○	アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市放課後子ども教室推進事業実施要綱			
7	関連財務 オンライン事業	200804 放課後子ども教室推進事業			

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.40	1.35	1.35	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00			
	決算額	人件費(A)	10,192	9,909	9,977	千円		
		歳出(B)	44,933	43,338	41,889			
		歳入(C)						
		国・府支出金	3,655	3,472	3,845			
		使用料・手数料等	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		事業総経費(A)+(B)	55,125	53,247	51,866			
		市負担分(A)+(B)-(C)	51,470	49,775	48,021			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		実施校数	校	32	32	32	32	32
		実施日数	日	2,811	2,664	2,562	2,850	1,300
		放課後子ども教室への児童登録率	%	66	64	63	65	65
		その他の 活動実績等		・代表者連絡会2回(6月・2月)・放課後子ども総合プラン運営委員会2回(10月・2月) ・研究会2回(5月・12月)・スタッフ研修会1回(12月) ・市内の大学等において、放課後子ども教室概要説明及び大学生ボランティアスタッフ募集等を行った。				

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	大学生ボランティアの参加や市内企業によるプログラムの実施により、多彩な活動ができた。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	1	協働と民間活力の活用の推進		
	具体的事項	1-1	多様な担い手との協働まちづくり推進		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		637	青少年健全育成事業		一般会計	指導育成係	S54	未定
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業			
章		2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち					
施策		2-5	青少年が心豊かにたくましく成長できるよう取組を推進する					
取組		2-5-1	青少年健全育成の推進					
3	目的及び概要	青少年健全育成運動を推進し、より一層の青少年育成を図るために青少年問題協議会が青少年育成の方針を樹立し、関係機関・団体と有機的に連携をとりながら、青少年育成のための諸事業の実施及び問題行動の防止等に努める。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	・地方青少年問題協議会法 ・茨木市青少年問題協議会条例 ・茨木市青少年の健全育成に関する条例						
7	関連財務 オンライン事業	200803 青少年健全育成事業						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付		2.00	2.00	2.00
		嘱託・臨時		0.00	0.72	0.72		
		人件費(A)		14,560	16,264	16,393	千円	
		歳出(B)		9,113	9,081	9,414		
	決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費(A)+(B)		23,673	25,345	25,807		
		市負担分(A)+(B)-(C)		23,673	25,345	25,807		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		R2年度
						実績	目標	目標
		青少年健全育成大会・教育問題懇談会開催校区数	中学校区	14	15	16	16	16
		深夜徘徊防止のための巡回街頭指導参加者数	人	50	58	-	60	-
		青少年のためのイベント参加者数	人	-	923	1,364	1,000	-
		青少年のためのイベント学生運営スタッフ数	人	-	40	202	100	-
	その他の 活動実績等							

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	青少年による青少年のためのイベントは、学校を訪問し趣旨説明や開催日の調整を行ったことにより、多くの学生運営スタッフの積極的な参加につながった。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	1	協働と民間活力の活用の推進		
	具体的事項	1-1	多様な担い手との協働まちづくり推進		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
638	上中条青少年センター運営事業	一般会計	事業推進係	S60	未定
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業	
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち	
		施策	2-5	青少年が心豊かにたくましく成長できるよう取組を推進する	
		取組	2-5-2	青少年の体験活動の充実	
3	目的及び概要	青少年及び青少年団体の健全な育成を図るため、体験活動や文化的交流事業を実施するとともに、自主的・組織的な青少年活動を支援する。			
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市立青少年センター条例、茨木市立青少年センター条例施行規則、茨木市立青少年センターの利用に関する要綱			
7	関連財務 オンライン事業	200871 青少年センター管理運営事業			

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.80	1.80	1.35	人/年
		嘱託・臨時	1.80	1.08	1.08			
	決算額	人件費(A)	16,884	15,588	12,396	千円		
		歳出(B)	24,457	21,772	24,990			
		歳入(C)						
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	3,976	3,888	3,790			
		その他	0	0	0			
		事業総経費(A)+(B)	41,341	37,360	37,386			
		市負担分(A)+(B)-(C)	37,365	33,472	33,596			
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		R2年度
						実績	目標	目標
		利用者数	人	51,407	49,781	49,178	52,500	40,000
		貸室稼働率	%	64	62	61	64	60
		その他の 活動実績等	・子どもセミナー等主催事業 53回(随時)					

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	利用環境改善及び経費削減のため一部照明をLED化した。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	418	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-5	公共施設等の適正管理と有効活用		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		639	青少年野外活動センター運営事業		一般会計	青少年野外活動センター	S50	未定	
2	第5次総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業				
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち					
		施策	2-5	青少年が心豊かにたくましく成長できるよう取組を推進する					
		取組	2-5-2	青少年の体験活動の充実					
3	目的及び概要	青少年の健全育成のために、自然体験や集団生活の機会を提供するとともに、青少年が自然に親しみ、仲間作りやボランティア活動等を楽しみながら体験することで、より豊かな人間性を身に付けるための学習機会を提供する。							
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング(委託・協働等)		アウトソーシング(委託・協働等)		
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠(法令・要綱等)	茨木市青少年野外活動センター条例、茨木市青少年野外活動センター条例施行規則							
7	関連財務オンライン事業	200851 青少年野外活動センター管理事業 200852 青少年野外活動センター運営事業							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費(見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	3.90	3.90	3.90	人/年
				嘱託・臨時	1.88	2.00	2.00	
		人件費(A)			32,340	33,026	33,301	千円
		歳出(B)			53,737	63,611	42,505	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	1,455	1,403	1,758	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			86,077	96,637	75,806	
		市負担分(A)+(B)-(C)			84,622	95,234	74,048	
2	活動実績・事業の成果	指標	単位	H29年度実績	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標	
		年間利用人数	人	11,216	9,015	10,240	11,500	
		稼働率	%	61	58	58	60	
		主催事業延参加者数	人	3,098	2,725	2,879	3,000	
		主催事業数	事業	11	10	11	-	
		その他の活動実績等	こども会キャンプ、小学校自然宿泊体験学習の受け入れを実施した。					

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	平成30年度の自然災害で被害を受けた森林や施設の整備を行い、安全・安心な利用環境を整えた。					
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0	
行財政改革指針【改訂版】における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化			
	具体的事項	2-5	公共施設等の適正管理と有効活用			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
1	事務事業名等	640 青少年活動・育成事業	一般会計	事業推進係	-	未定	
2	第5次総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち			
		施策	2-5	青少年が心豊かにたくましく成長できるよう取組を推進する			
		取組	2-5-2	青少年の体験活動の充実			
3	目的及び概要	こども会をはじめとした青少年団体等や、これらの青少年を育成する組織が活発な活動を展開するための情報や活動機会の提供に努め、青少年教育活動の推進を図る。					
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング(委託・協働等)		アウトソーシング(委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠(法令・要綱等)	茨木市青少年の健全育成に関する条例					
7	関連財務オンライン事業	200802 青少年活動・育成事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費(見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.00	1.00	1.00	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00			
	決算額	人件費(A)	7,280	7,340	7,390	千円		
		歳出(B)	1,429	1,247	1,366			
		歳入(C)						
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	0	0	0			
		その他	0	0	3			
		事業総経費(A)+(B)	8,709	8,587	8,756			
		市負担分(A)+(B)-(C)	8,709	8,587	8,753			

2	活動実績・事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		こども会結成数	こども会	219	216	209	216	200
		こども会親善スポーツ中央大会参加児童	人	604	508	406	600	-
		こども会親善百人一首カルタ競技大会参加児童	人	197	203	220	-	-
		こども会加入率	%	41	38	34	40	34
		こども会サポーター登録者数	人	34	37	42	-	-
		その他の活動実績等	こども会育成者向けの講習会(キックベースボール実技講習会、百人一首カルタ講習会)					

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	参加機会を増やすため、「こども会親善百人一首カルタ競技大会」の大会参加要件を見直した。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
641	上中条青少年センター営繕事業	一般会計	事業推進係	S60	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業		
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち		
		施策	2-5	青少年が心豊かにたくましく成長できるよう取組を推進する		
		取組	2-5-2	青少年の体験活動の充実		
3	目的及び概要	利用者に安心・安全な施設環境を提供するため、老朽化の著しい施設の維持・補修及び設備の更新を行う。				
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市立青少年センター条例、茨木市立青少年センター条例施行規則、茨木市立青少年センターの利用に関する要綱				
7	関連財務 オンライン事業	200872 上中条青少年センター維持補修事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.35	0.35	0.40	人/年
		嘱託・臨時	0.00	0.00	0.20			
	決算額	人件費(A)	2,548	2,569	3,404	千円		
		歳出(B)	76,296	4,860	72,429			
		歳入(C)						
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		事業総経費(A)+(B)	78,844	7,429	75,833			
		市負担分(A)+(B)-(C)	78,844	7,429	75,833			
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績		R2年度 目標
		修繕件数(軽微な修繕は除く)	件	1	1	1	1	-
	その他の 活動実績等	利用者の利便性向上のため、施設の維持改修を行う。 令和元年度はトイレの洋式化工事を行った。						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	トイレの洋式化と多目的トイレにオストメイトを設置し、利便性の向上とバリアフリー化を図った。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	72,429	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-5	公共施設等の適正管理と有効活用		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		642	公民館エレベーター等設置事業		一般会計	公民館係	H23	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業				
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する					
		取組	3-1-4	公民館活動の推進					
3	目的及び概要	高齢者や身障者等全ての利用者にとって、より利用しやすい施設とするため、エレベーターを設置し、バリアフリー化を図る。 また、施設の長寿命化や全ての利用者にとって快適で利用しやすい施設とするため、大規模改修等を実施する。							
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市公民館条例、茨木市公民館条例施行規則							
7	関連財務 オンライン事業	200676 公民館営繕事業							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.20	0.30	0.30	人/年
				嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00	
		決算額	人件費(A)		1,456	2,202	2,217	千円
			歳出(B)		55,790	20,051	30,892	
			歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			57,246	22,253	33,109	
		市負担分(A)+(B)-(C)			57,246	22,253	33,109	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績 目標		R2年度 目標
		エレベーター既設置公民館数	館	8	8	8	8	8
		公民館大規模工事数(EV等)	数	2	1	1	1	2
		その他の 活動実績等						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	玉櫛公民館の外壁・防水改修工事を実施した。				
改善・見直しの種別	その他	改善・見直しに掛かった経費(千円)	24,534	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-5	公共施設等の適正管理と有効活用		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
780	青少年野外活動センター車両購入事業	一般会計	青少年野外活動センター	R1	R1
2	第5次総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業	
		章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち	
		施策	2-5	青少年が心豊かにたくましく成長できるよう取組を推進する	
		取組	2-5-2	青少年の体験活動の充実	
3	目的及び概要	青少年野外活動センターで使用している車両の老朽化に伴い新規車両を購入する。			
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング(委託・協働等)	アウトソーシング(委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)
6	実施根拠(法令・要綱等)	茨木市青少年野外活動センター条例、茨木市青少年野外活動センター条例施行規則			
7	関連財務オンライン事業	200853 青少年野外活動センター車両購入事業			

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費(見込)	年 度		H29年度	H30年度	R1年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	-	-	0.05	人/年
		嘱託・臨時	-	-	0.00			
	決算額	人件費(A)		-	-	370	千円	
		歳出(B)		-	-	1,089		
		歳入(C)	国・府支出金		-	-		0
			使用料・手数料等		-	-		0
			その他		-	-		0
	事業総経費(A)+(B)		-	-	1,459			
	市負担分(A)+(B)-(C)		-	-	1,459			
2	活動実績・事業の成果	指標	単位	H29年度実績	H30年度実績	R1年度		R2年度
						実績	目標	目標
		車両購入台数	台	-	-	1	1	-
	その他の活動実績等	青少年野外活動センター用車両の購入						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		644	千提寺菱ヶ谷遺跡史跡整備事業		一般会計	調査管理係	H27	R1	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業				
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
		施策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する					
		取組	3-3-4	歴史遺産の保存・継承					
3	目的及び概要	千提寺菱ヶ谷遺跡の歴史的資産としての価値を評価するために調査を行い、北部地域活性化の一つの拠点としても活用するため、史跡指定に向けて取り組む。							
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	文化財保護法、茨木市文化財保護条例、茨木市埋蔵文化財保護指導要綱、都市公園法							
7	関連財務 オンライン事業	201005 文化財発掘調査事業							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.52	0.54	0.54	人/年
				嘱託・臨時	0.64	0.64	0.64	
		人件費(A)			5,130	5,372	5,424	千円
		歳出(B)			2,573	2,615	1,602	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	1,286	1,307	800	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			7,703	7,987	7,026	
		市負担分(A)+(B)-(C)			6,417	6,680	6,226	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	R2年度 目標	
		発掘調査現地説明会入場者数	人	-	46	-	-	
		その他の 活動実績等	平成26年度から平成30年度にかけて実施した発掘調査成果等をまとめた総括報告書を刊行した。					

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	平成26年度から平成30年度にかけて実施した発掘調査及び土壙墓内から出土した人骨等の自然科学分析業務委託の成果をまとめた総括報告書を刊行した。					
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	762	改善・見直しによる節減経費(千円)	0	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化			
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
645	キリシタン遺物史料館展示充実事業	一般会計	保護啓発係	S62	R1	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業		
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち		
		施策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する		
		取組	3-3-4	歴史遺産の保存・継承		
3	目的及び概要	貴重なキリシタン遺物の収集保存及び国の重要文化財の展示公開を図り、遺物の修復や複製品製作、海外からの来館者に向けたPR映像を制作。				
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市文化財保護条例、茨木市立文化財資料館条例、茨木市立キリシタン遺物史料館条例				
7	関連財務 オンライン事業	201004 文化財保護事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.56	0.72	0.42	人/年
		嘱託・臨時	1.30	1.58	1.53			
	決算額	人件費(A)	6,807	8,761	6,531	千円		
		歳出(B)	1,480	1,591	1,718			
		歳入(C)						
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		事業総経費(A)+(B)	8,287	10,352	8,249			
		市負担分(A)+(B)-(C)	8,287	10,352	8,249			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		キリシタン遺物史料館企画展来館者数	人	1,432	1,146	-	1,000	1,000
		資料利用(貸出・掲載)件数	件	13	17	9	15	15
		その他の 活動実績等		「聖フランシスコ・ザビエル像」の高精度複製品を製作した。企画展については新型コロナウイルス感染症対策により開催を中止した。				

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	本市で見つかったキリシタン遺物のなかでも、最も有名な「聖フランシスコ・ザビエル像」の高精度複製品を製作した。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	1,718	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		646	歴史的建造物等保存活用推進事業（神社・寺院など）		一般会計	保護啓発係	H27	R2	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業				
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
		施策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する					
		取組	3-3-4	歴史遺産の保存・継承					
3	目的及び概要	歴史的建造物の代表的なものとして神社（81社うち式内社11社）や寺院（105寺）が数多く存在し、本市の風土・文化・景観を形成していることから、市民が歴史的建造物等について理解を深め、地域での保存と活用の取り組みを実行できるよう調査・啓発を行う。							
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング （委託・協働等）		アウトソーシング （委託・協働等）		
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業（法定受託事務など）		○	市の裁量部分がある事業（市独自の事業など）			
6	実施根拠 （法令・要綱等）	茨木市文化財保護条例							
7	関連財務 オンライン事業	201006 文化財保存事業							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 （見込）	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.28	0.62	0.58	人/年	
				嘱託・臨時	0.07	0.02	0.01		
		決算額	人件費（A）			2,185	4,595	4,309	千円
			歳出（B）			654	966	3,558	
			歳入（C）	国・府支出金		0	0	0	
				使用料・手数料等		0	0	0	
				その他		0	0	0	
		事業総経費（A）+（B）			2,839	5,561	7,867		
		市負担分（A）+（B）-（C）			2,839	5,561	7,867		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	R2年度 目標		
		建造物調査件数	件	40	6	5	4		
		その他の 活動実績等	歴史的建造物の調査成果をまとめた報告書（神社編）を刊行した。引き続き、寺院編の刊行に向けて準備を進めた。						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	歴史的建造物（寺院）の調査において、所有者や地域の方々の協力を得て、円滑な調査が実施できるようコミュニケーションに重点を置いて取り組んだ。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費（千円）	30	改善・見直しによる節減経費（千円）	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
647	文化財保護啓発事業		一般会計	保護啓発係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち			
		施策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する			
		取組	3-3-4	歴史遺産の保存・継承			
3	目的及び概要	文化財資料等の調査・保存指導及び歴史・文化財に関する情報の積極的な発信により、市民の歴史文化意識の高揚及び郷土愛の醸成を図り、文化財の保護・啓発を推進する。					
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市立文化財資料館条例、茨木市文化財保護条例					
7	関連財務 オンライン事業	201004 文化財保護事業					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	4.58	3.12	2.36	人/年
		嘱託・臨時	8.40	5.58	4.71			
	決算額	人件費(A)	50,982	35,177	27,991	千円		
		歳出(B)	11,306	5,973	6,581			
		国・府支出金	0	0	0			
		歳入(C)	0	0	0			
		使用料・手数料等	629	1,130	702			
		その他	62,288	41,150	34,572			
		事業総経費(A)+(B)	61,659	40,020	33,870			
		市負担分(A)+(B)-(C)						

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		「テーマ展」入館者数	人	2,256	3,789	2,863	2,500	2,500
		「郷土史教室」延べ受講者数	人	421	398	394	400	400
		「古文書教室」延べ受講者数	人	212	138	156	150	150
		その他の 活動実績等		文化財説明案内板5ヵ所設置(付替)、小学生向け体験学習の実施(鋳造・銅鑄型せっけん作り)、いばらきお宝カードの作成、文化財資料館館報の作成、外部文化財専門研修に参加し職員能力の向上に努めた。				

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	文化財資料館に児童向けスペースを設置し、児童が本市の歴史により親しみやすいようにした。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	286	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		648	史跡郡山宿本陣管理事業		一般会計	保護啓発係	H13	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業				
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
		施策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する					
		取組	3-3-4	歴史遺産の保存・継承					
3	目的及び概要	国史跡である郡山宿本陣（樁の本陣）の保存管理計画策定も視野に入れた適切な維持管理による保存に努め、公開事業を通じて市民が歴史遺産の理解と関心を深めることを目的とする。							
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)			
5	事務事業の 種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)			○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	文化財保護法							
7	関連財務 オンライン事業	201007 郡山宿本陣運営事業							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.12	1.50	1.02	人/年
				嘱託・臨時	1.66	0.24	0.56	
		人件費 (A)			4,360	11,538	8,792	千円
		歳 出 (B)			2,489	14,534	88,476	
		決算額	歳入 (C)	国・府支出金	51	9,320	61,013	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費 (A) + (B)			6,849	26,072	97,268	
		市負担分 (A) + (B) - (C)			6,798	16,752	36,255	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績 目標		R2年度 目標
		一般公開時見学者数	人	1,173	237	-	-	1,100
		特別公開時見学者数	人	1,352	-	-	-	1,500
		その他の 活動実績等	大阪北部地震による破損を受け、平成30年度から公開を中止している。一方で、同年度に実施した破損調査及び耐震診断の結果を受けて、修繕を行った。また、公開は中止しているが本陣の維持管理は実施した。					

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	大阪北部地震による破損を受け、平成30年度から公開を中止しているが、国庫補助金を活用して、修繕工事を実施した。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	87,098	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		649	埋蔵文化財出土品保存活用推進事業		一般会計	調査管理係	H26	未定
2	第5次総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業			
	章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
	施策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する					
	取組	3-3-4	歴史遺産の保存・継承					
3	目的及び概要	発掘調査による出土品の適正な保存及び活用を図るため、年次計画をもとに未整理の調査記録等を整理するとともに、収蔵庫建設を含め分散保管している収蔵庫のあり方や活用方法を研究し、文化財の活用を推進する。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	文化財保護法、茨木市文化財保護条例						
7	関連財務 オンライン事業	201005 文化財発掘調査事業						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.89	3.38	3.30	人/年
		嘱託・臨時	3.70	7.36	6.44			
	決算額	人件費(A)		21,529	41,001	38,813	千円	
		歳出(B)		13,489	22,443	21,835		
		歳入(C)	国・府支出金	5,800	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費(A)+(B)		35,018	63,444	60,648		
		市負担分(A)+(B)-(C)		29,218	63,444	60,648		

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		出土遺物台帳作成(コンテナ)数	箱	1,000	-	-	-	-
		出土遺物一次整理(コンテナ)数	箱	-	150	146	150	20
		発掘調査成果展(期間中入館者)数	人	3,383	2,200	-	2,000	2,000
		その他の活動実績等		例年、文化財資料館で開催している発掘調査成果展は、新型コロナウイルス感染症対策により、規模を縮小し、市役所南館6階エレベーターホールで開催した。				

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	業務委託(遺物整理、遺物洗浄)の仕様見直し				
改善・見直しの種別	サービス向上及び経費削減(歳入確保)	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	608
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-2	事務事業の見直し		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
781	茨木・高槻文化財連携事業	一般会計	保護啓発係	H30	R2	
2	第5次 総合計画	○ 実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業		
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち		
		施策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する		
		取組	3-3-4	歴史遺産の保存・継承		
3	目的及び概要	茨木・高槻両市文化財関係課が連携し広域的事業を実施することで、市民の歴史文化意識の高揚及び郷土愛の醸成を更に図る。				
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市文化財保護条例				
7	関連財務 オンライン事業	201004 文化財保護事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	-		0.20	人/年
		嘱託・臨時	-		0.00			
		人件費(A)		-	0	1,478	千円	
		歳出(B)		-		161		
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	-	0		
				使用料・手数料等	-	0		
				その他	-	0		
		事業総経費(A)+(B)		-	0	1,639		
		市負担分(A)+(B)-(C)		-	0	1,639		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度		R2年度
						実績	目標	目標
		たかつきいばらき歴史遺産カード配布数	枚	-	12,851	3,251	3,000	3,000
		たかつき・いばらき歴史ウォーカー	人	-	-	13	50	50
	その他の 活動実績等	両市域の周遊を促すためのマップを作製して配布したほか、学芸員の相互派遣を実施した。						

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	両市の代表的な文化財や史跡などを取り上げたカードを配布するとともに、両市域の周遊を促すためのマップを作製したほか、イベントとして「たかつき・いばらき歴史ウォーカー」を開催した。また、学芸員の相互派遣を実施した。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	161	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		650	資料情報収集提供事業		一般会計	資料係 奉仕係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業				
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する					
		取組	3-1-5	図書館サービスの充実					
3	目的及び概要	市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、視聴覚資料、データベース等記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に提供する。また読書案内やレファレンス・サービス（調べもの支援）などで、利用者に必要な資料を結びつける。							
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)			
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)			○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	図書館法、茨木市立図書館条例、茨木市立図書館条例施行規則							
7	関連財務 オンライン事業	200702 図書、視聴覚資料等購入事業、200703 図書館管理運営事業、200704 分館運営事業、200705 図書館分室運営事業							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	13.58	13.46	14.46	人/年
				嘱託・臨時	29.90	28.99	31.54	
		人件費 (A)			161,652	162,574	177,509	千円
		歳 出 (B)			109,563	111,761	111,593	
		決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	1,178	1,169	1,009	
				その他	0	164	164	
		事業総経費 (A) + (B)			271,215	274,335	289,102	
		市負担分 (A) + (B) - (C)			270,037	273,002	287,929	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績 目標		R2年度 目標
		資料貸出点数	点	3,843,809	3,653,098	3,526,464	3,880,000	3,800,000
		蔵書冊数	冊	1,255,632	1,269,845	1,245,851	1,250,000	1,250,000
		その他の 活動実績等	・分野別の蔵書比率や貸出比率を比較分析し、各館の新刊購入に活かした。					

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	<ul style="list-style-type: none"> 調べものに役立つパスファインダーや郷土に関するレファレンス事例を充実させ、利用者の情報アクセスの利便性の向上を図った。 広告事業により歳入を確保した。 				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	164
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		651	図書館利用促進事業		一般会計	奉仕係	-	未定
2	第5次総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業			
	章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
	施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する					
	取組	3-1-5	図書館サービスの充実					
3	目的及び概要	より多くの市民に利用してもらい、利用者の教養、レクリエーション等に資することを目的に、市民との協働によりさまざまな行事や取り組みを行うとともに、市民の利便性の向上のため、サービス拠点の充実など、図書館サービス網の整備を行う。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	図書館法、茨木市立図書館条例、茨木市立図書館条例施行規則						
7	関連財務 オンライン事業	200701 図書館管理事務事業, 200703 図書館管理運営事業, 200704 分館運営事業, 200705 図書館分室運営事業						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	6.10	6.08	5.53	人/年
		嘱託・臨時	10.45	11.28	9.28			
	決算額	人件費(A)		66,353	69,443	61,654	千円	
		歳出(B)		11,047	10,888	9,148		
		歳入(C)	国・府支出金	0	0	0		
			使用料・手数料等	0	0	0		
			その他	0	0	0		
		事業総経費(A)+(B)		77,400	80,331	70,802		
		市負担分(A)+(B)-(C)		77,400	80,331	70,802		

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		利用促進行事参加人数(ロビー展示を除く)	人	6,000	7,061	5,788	6,000	100
		駅返却ポスト(2か所)への返却冊数	冊	149,429	155,322	164,372	150,000	165,000
		広域利用貸出冊数(茨木市民の他市利用)	冊	17,556	24,217	25,347	24,500	25,000
		その他の活動実績等		・ボランティアとの協働による行事や講座等を実施し、本と出会う機会の充実を図った。 ・市内で開催されるイベントに移動図書館が出動し利用促進を図った。				

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	<ul style="list-style-type: none"> 各課が開催する事業に図書館ブースを出展し利用促進を図った。 庁内各課と連携した取り組みの充実を図るため、図書館施設や図書館資料をイベント等で利用できることの周知を行った。 				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	1	協働と民間活力の活用の推進		
	具体的事項	1-1	多様な担い手との協働まちづくり推進		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
652	読書推進事業	一般会計	奉仕係	-	未定
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業	
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち	
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する	
		取組	3-1-5	図書館サービスの充実	
3	目的及び概要	市域全体で乳幼児から高齢者まで、物語や読書を楽しむことができるよう、学校や関係施設、関係課と連携し、環境を整備・機会の提供を行い、読書活動を推進する。			
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	図書館法、茨木市立図書館条例、茨木市立図書館条例施行規則、第2次茨木市子ども読書活動推進計画			
7	関連財務 オンライン事業	130908 ブックスタート事業, 200703 図書館管理運営事業, 200704 分館運営事業, 200705 図書館分室運営事業			

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	6.51	6.27	6.13	人/年
		嘱託・臨時	9.77	8.59	8.10			
	決算額	人件費(A)	67,910	64,920	63,445	千円		
		歳出(B)	6,731	6,718	11,191			
		歳入(C)	4,788	4,504	4,794			
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		事業総経費(A)+(B)	74,641	71,638	74,636			
		市負担分(A)+(B)-(C)	69,853	67,134	69,842			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度	
				実績	実績	実績	目標
		読書推進行事参加人数(おはなし会を除く)	人	2,261	2,257	2,441	2,500
		おはなし会参加人数	人	15,199	17,074	16,705	16,000
		学校・幼稚園・保育所等への団体貸出冊数	冊	2,258	1,996	3,024	2,500
		小学生図書館見学・中学生職場体験学校数	校	36	35	41	36
		その他の活動実績等		・茨木市出身の作家による文学講演会や「ブックトラベル」を開催し、幅広い年齢層の市民に物語や本の出会いを提供した。 ・新たな本との出会いの機会の充実のため、季節や時事、年齢に応じた特集コーナーを企画した。 ・学校と連携し、「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催した。			

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	<ul style="list-style-type: none"> 継続して子ども読書活動推進に取り組む必要があるため、第3次茨木市子ども読書活動推進計画を策定した。 子ども読書活動推進事業の実施に子育て支援交付金を活用した。 				
改善・見直しの種別	サービス向上及び経費 節減(歳入確保)	改善・見直しに掛かっ た経費(千円)	0	改善・見直しによる節 減経費(千円)	4,794
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	1	協働と民間活力の活用の推進		
	具体的事項	1-1	多様な担い手との協働まちづくり推進		

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
653	図書館ICT事業	一般会計	資料係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業	実施計画非掲載事業		
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち		
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する		
		取組	3-1-5	図書館サービスの充実		
3	目的及び概要	ICTタグの導入による資料管理の効率化やホームページの充実、Wi-Fi環境の整備などを行い、市民の利便性の向上を図るとともに、情報・資料へのアクセスを容易にする環境づくりを行う。				
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	図書館法、茨木市立図書館条例施行規則				
7	関連財務 オンライン事業	200703 図書館管理運営事業, 200711図書館システムICTタグ導入事業(H27)				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.92	2.08	1.65	人/年
		嘱託・臨時	0.48	0.46	0.51			
	決算額	人件費(A)	14,986	16,279	13,336	千円		
		歳出(B)	68,896	67,922	67,904			
		歳入(C)						
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		事業総経費(A)+(B)	83,882	84,201	81,240			
		市負担分(A)+(B)-(C)	83,882	84,201	81,240			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		インターネットからの予約点数	点	557,983	550,012	603,314	560,000	600,000
		ホームページアクセス件数	件	836,234	875,010	922,749	900,000	925,000
		インターネット端末利用件数	件	5,989	6,026	5,467	6,000	5,000
	その他の 活動実績等							

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	図書館サービスについて、ホームページやSNSを積極的に活用し、情報発信に努めた。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		654	図書館営繕事業		一般会計	管理係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業				
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する					
		取組	3-1-5	図書館サービスの充実					
3	目的及び概要	利用者の安全性の確保及び施設の長寿命化を図る。 老朽化している図書館の改修を行い、利用者が安心して利用できる施設の維持を行う。							
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の 種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市立図書館条例施行規則 茨木市立図書館処務規則							
7	関連財務 オンライン事業	200712 図書館営繕事業							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.15	0.75	0.00	人/年	
				嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00		
		決算額	人件費(A)			1,092	5,505	0	千円
			歳出(B)			2,373	81,018	0	
			歳入(C)	国・府支出金		0	0	0	
				使用料・手数料等		0	0	0	
				その他		0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			3,465	86,523	0		
		市負担分(A)+(B)-(C)			3,465	86,523	0		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績		R2年度 目標	
		中央図書館設計・工事件数	件	1	3	0	0	1	
		その他の 活動実績等							

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容							
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)			
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸						
	具体的事項						

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
655	富士正晴記念館事業	一般会計	資料係	H4	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業	
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち		
		施策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する		
		取組	3-3-2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり		
3	目的及び概要	寄託を受けた郷土の作家である富士正晴氏に関する資料の収集・整理・保存を行い、資料整理報告書の刊行や、整理資料の公開、講演会（年1回）を実施する。				
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市図書館条例、茨木市立図書館条例施行規則				
7	関連財務 オンライン事業	200706 富士正晴記念館運営事業				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H29年度	H30年度	R1年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.31	0.31	0.16	人/年
		嘱託・臨時	1.02	1.03	1.35			
	決算額	人件費(A)	4,399	4,541	4,206	千円		
		歳出(B)	322	388	52			
		歳入(C)						
		国・府支出金	0	0	0			
		使用料・手数料等	0	0	0			
		その他	22	20	32			
		事業総経費 (A) + (B)	4,721	4,929	4,258			
		市負担分 (A) + (B) - (C)	4,699	4,909	4,226			

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		記念館来館者数	人	5,379	4,136	4,066	5,000	3,800
		講演会参加人数	人	65	62	53	80	60
		その他の 活動実績等		・1年を3期に分け、富士正晴に関する企画展示を行った。 ・北大阪の博物館等が開催する「北大阪ミュージアムメッセ」へのブース出展などで富士正晴と記念館の周知を図った。				

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	<ul style="list-style-type: none"> 富士正晴の人物像や交友について知ってもらえることができるよう、冊子「富士正晴のあしあと第1集」を広く宣伝して頒布した。 富士正晴の調査研究に役立つよう、記念館所蔵資料の目録をホームページに掲載した。 				
改善・見直しの種別	サービス向上及び経費 削減(歳入確保)	改善・見直しに掛かっ た経費(千円)	0	改善・見直しによる節 減経費(千円)	19
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		656	図書館施設維持事業		一般会計	管理係	-	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業				
		章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち					
		施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する					
		取組	3-1-5	図書館サービスの充実					
3	目的及び概要	利用者の安全性の確保及び施設の長寿命化を図る。 老朽化している図書館の改修を行い、利用者が安心して利用できる施設の維持を行う。							
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)			
5	事務事業の 種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)				
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市立図書館条例 茨木市立図書館条例施行規則 茨木市立図書館処務規則							
7	関連財務 オンライン事業	200703 図書館管理運営事業, 200704 分館運営事業, 200705 図書館分室運営事業							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		H29年度	H30年度	R1年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	2.97	2.74	2.83	人/年
				嘱託・臨時	0.00	0.06	0.19	
		人件費(A)		21,622	20,244	21,339	千円	
		歳出(B)		76,209	85,857	119,458		
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0		0
				使用料・手数料等	11,358	9,581		9,173
				その他	0	0		56
		事業総経費(A)+(B)		97,831	106,101	140,797		
		市負担分(A)+(B)-(C)		86,473	96,520	131,568		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績		R2年度 目標
		各種修繕件数	件	46	71	56	-	-
		その他の 活動実績等	中央図書館・分館・分室の機器、設備等を、必要に応じて適切に管理・修繕を行い、利用者が安心して利用ができるように努めた。					

3 令和元年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	老朽化した水尾図書館・穂積図書館の空調機を更新した。また、中央図書館・分館・分室の機器、設備等を必要に応じて適正に管理・修繕を行った。				
改善・見直しの種別	サービス向上	改善・見直しに掛かった経費(千円)	46,095	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-5	公共施設等の適正管理と有効活用		